地方CR活動

大阪府協会

一般社団法人「こども未来社会研究所」へ寄付金を寄贈しました

大阪府協会（会長：齋藤浩二郎・明治安田生命大阪中央支社長）は、スクールソーシャルワーク（SSW）の研究・普及に取り組む一般社団法人「こども未来社会研究所」（山野則子代表理事・大阪公立大学特任教授）に、活動支援として 50 万円を寄付しました。

同研究所は、子どもの貧困や孤独、不登校など、子どもを取り巻く多様な課題に向き合い、支援が必要な児童・生徒の潜在的な SOS を早期に把握するとともに、学校・家庭・地域・専門機関が連携して適切な支援につなげる仕組みづくりを推進しています。

10 月 20 日に行われた贈呈式では、香山和亮理事（富国生命執行役員大阪北支社長）が、一般社団法人「こども未来社会研究所」の山野則子代表理事に目録を手交しました。

山野則子代表理事は、「子どもの貧困問題など、さまざまな課題の存在をより多くの人や企業に知っていただき、『子ども真ん中の社会』の実現につなげたい」と述べられました。

大阪府協会は、今後も子どもたちが安心して成長できる社会の実現に向け、地域に根差した支援活動を継続してまいります。

